

## キヤノン ガールズ・エイト

### 第 15 回 JFA 関東ガールズ・エイト (U-12) サッカー大会実施要項

1. 趣 旨：日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。小学生年代の活動の集大成、また中学生年代へのステップとして、小学 6 年生 (U-12 年代) の女子選手全員の目標となる大会として位置づける。
2. 主 催：公益財団法人 日本サッカー協会
3. 主 管：一般社団法人関東サッカー協会 / 公益財団法人 茨城県サッカー協会
4. 後 援：ひたちなか市
5. 特別協賛：キヤノン株式会社
6. 協 賛：ホクト株式会社
7. 協 力：株式会社モルテン
8. 日 程：第 1 日目：平成 30 年 2 月 24 日 (土曜日)  
第 2 日目：平成 30 年 2 月 25 日 (日曜日)
9. 会 場：ひたちなか市総合運動公園陸上競技場 / スポーツ広場
10. 参加資格
  - (1)「参加チーム」は、関東内の都県単位とし、都県サッカー協会選出のトレセン選抜チームとする。
  - (2)「参加選手」は、平成 28 年度日本サッカー協会 (以下 JFA) 第 4 種登録を完了した小学校 6 年生の女子選手とし、出場する複数チームに重複して参加することはできない。また、健康であり且つ保護者の同意を得ていること。
11. 参加チームとその数  
関東各都県から選抜された選手による 24 チーム。

栃木県：2	群馬県：2	埼玉県：4	千葉県：4
東京都：5	神奈川県：4	山梨県：1	茨城県：2

## 12. 大会形式

- (1) 予選リーグは、出場 24 チームを 4 チームずつの 6 グループに分け、1 回戦総当たりのリーグ方式により順位を決定し、各グループ上位 2 チームが決勝リーグに進出する。  
決勝リーグは予選リーグを勝ち上がった 12 チームを 4 チームずつのグループに分け、1 回戦総当たりリーグ方式により順位を決定し、各グループ上位 1 チームが決勝トーナメントに進出する。  
決勝トーナメントは、決勝リーグを勝ち上がった 4 チームによるノックアウト方式により優勝・準優勝・第 3 位チームを決定する。
- (2) リーグ方式の順位決定方法  
勝ち 3 点・引き分け 1 点・負け 0 点の勝点の多いチームを上位とする。  
なお、勝点の合計が同一の場合は次の順により順位を決定する。  
全試合の得失点差（総得点 - 総失点）  
全試合の総得点  
当該チーム同士の対戦成績（勝敗）  
～ の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。

## 13. 競技規則

開催年度の JFA「8 人制サッカー競技規則」による。

## 14. 大会規程

以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 競技のフィールド  
サイズは以下を基本とする。  
フィールドの大きさ：長さ（タッチライン）68m×幅（ゴールライン）50m  
ペナルティーエリア：12m  
ペナルティーマーク：8m  
ペナルティーアークの半径：7m  
ゴールエリア：4m  
センターサークルの半径：7m  
ゴールの大きさ：5m×2.15m（少年サッカー用ゴール）
- (2) 試合球  
株式会社モルテン「ヴァンタジオ 5000 キッズ（F4V5000-R・4号球）」
- (3) 競技者の数  
競技者の数：8名の競技者（内 1名はゴールキーパー）が試合に出場する。  
交代要員の数：4名以上 10名以下
- (4) チーム役員の数  
ベンチ入りできるチーム役員の数：2名以上 5名以下
- (5) 交代の手続き  
交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。  
交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。  
交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。  
交代について、主審、補助審判の承認を得る必要はない。  
ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- (6) テクニカルエリア：設置しない。
- (7) 競技者の用具  
ユニフォーム

参加チームは、正副 2 色のユニフォームを用意すること。  
但し、準備できない場合はビブスでの対応を認める。  
選手番号  
参加選手ごとに大会登録された番号を使用する。

(8) 試合時間

36 分 (12 分×3 ペリオド) とする。  
各ペリオド間のインターバルは、選手総入れ替えに要する時間のみとする。  
試合時間内に勝敗の決しない場合は、以下のとおりとする。  
リーグ方式の場合：引き分け  
ノックアウト方式の場合：延長戦は行わず、ペナルティーキック方式により勝利チームを決定する。  
ペナルティーキック方式に入る前のインターバル：1 分  
アディショナルタイムの表示：行わない。

(9) 競技者の出場制限

事故・ケガ等で出場困難になった場合を除き、参加選手全員が第 1 ペリオドを通じて出場する。  
第 1 ペリオドに出場していない選手が第 2 ペリオドに出場する  
第 1・第 2 ペリオドでは、交対して退いた選手は再び出場する事は出来ない  
(=自由な交対ではない)  
同一選手の出場は最大 2 ペリオドまでとし、3 ペリオド全てに出場することは事故・ケガ等で出場困難な選手が発生し、出場選手が 11 人以下になった時に限り、1 試合で 3 つのペリオドに出場することを認めるが大会期間中 1 選手 1 試合までを原則とする。  
1 チームの選手人数：16 人以下  
第 3 ペリオドには、第 1・第 2 ペリオドに連続出場していない選手が出場できる。  
また、何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。  
(=自由な交代)  
1 チームの選手人数：17 名以上  
第 3 ペリオドには、第 3 ペリオドで初めて出場選手を除き、何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。(=自由な交代)

(10) 審判員

主審 1 名、補助審判 1 名で、当該チームの帯同審判員が担当する。

(11) 負傷者の対応

競技中、主審が認めた場合に限り 2 名以内のチーム役員がピッチ内へ入場することが許可される。

## 15. 懲罰

(1) 大会規律委員会

本大会は、JFA「懲罰規定」により、大会規律委員会を設ける。  
この大会の規律委員会は関東都県 4 種委員長で構成する。

(2) 警告・退場

本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、本大会の次の 1 試合に出場できない。  
本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。  
競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

(3) JFA 諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

## 16. 参加申込

- (1) 1チームあたり選手 12 名以上 18 名以下とする。なお、下限数は地域 FA にて増やすことが出来る。また、19 名以上の参加は認めない。
- (2) 大会参加申込書、並びに宿泊・お弁当申込みは必要事項を記入し 2 月 5 日（月曜日）必着で申し込むこと。関係書式は（公財）茨城県サッカー協会ホームページ第 4 種委員会「キヤノン ガールズ・エイト 第 15 回 JFA 関東ガールズ・エイト（U-12）サッカー大会」からダウンロードしてご利用ください。
- (3) 傷病を理由とする参加選手の変更は認めますが指定期日までに手続き完了しないときは大会プログラムに反映できませんのでご了承ください。

## 17. 参加料 無料

## 18. 選手証

各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証（写真を貼付したもの）を持参すること。但し電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認める。

## 19. 表彰

優勝・準優勝・第 3 位 2 チームを表彰する。

## 20. 交通・宿泊

- (1) 参加チームの遠征に要する旅費は、選出都県サッカー協会所在地の最寄駅より開催競技場最寄駅に至る往復旅費を基準に従って算出し、1 チームあたり最大 21 名（選手 18 名、チーム役員 3 名）の経費の 70% を JFA が選出都県サッカー協会へ支払う。
  - 1 区間 70km 未満：在来線普通料金
  - 1 区間 70km 以上：特急普通指定料金  
(200km 以上は新幹線料金適用)
  - 1 区間 500km 以上：航空券料金1 区間とは算出根拠に基づく移動経路における単一の交通手段の区間のことを指す。
- (2) 参加チームの遠征に要する宿泊費は、1 チームあたり役員 3 名分、選手 18 名分として、111,000 円、選出都県サッカー協会へ支払う。

選手	5,000 円 / 18 名
チーム役員	7,000 円 / 3 名

## 21. 傷害保険

参加チームの責任において、選手は傷害保険に加入すること。  
大会期間中、疾病・傷害が発生した場合、主管 FA は応急処置のみ行うものとする。

## 22. 応急処置

大会中、選手に疾病・傷害が発生した場合、茨城県サッカー協会は応急処置のみ行う。それ以外は参加者並びに各チームの責任とする。

## 23. 荒天時対応

荒天等の場合は、茨城県サッカー協会の判断により試合スケジュール等の調整を行う。

## 24. その他

- (1) 参加チームは1名の審判員を帯同すること。(女性またはユース審判が望ましい)
- (2) 2月24日(土)午前9時30分から監督者会議を陸上競技場会議室で行う。
- (3) メンバー表は各試合開始30分前までに各コート本部に2部提出して下さい。
- (4) ユニフォームチェックはメンバー表提出時に行います。  
参加チームの2試合目以降については、選手証の確認は省略いたします。  
選手は試合開始時間の10分前に集合して下さい。
- (5) ピッチでの飲料は、「水」のみとします。
- (6) 試合前のピッチ練習は第1試合のみ10時10分から20分まで可とします。  
第2試合以降のチームは、レクレーション広場(人工芝)を利用ください。
- (7) 所定の喫煙場所以外は禁煙です。ご協力をお願い致します。
- (8) 駐車証を配布します。駐車証の無い車輛は係員の指示に従って下さい。
- (9) 組合せ抽選は、関東第4種委員長会議で行う。

問合せ先： 〒310-0026 茨城県水戸市泉町2-2-11  
公益財団法人茨城県サッカー協会  
第4種委員会 事務局 小堤 勇  
TEL：029-228-6645 FAX：029-228-6646  
E-mail：isam-0136@sopia.or.jp